



JForest 熊本県森林組合連合会

森林組合だより

FOREST ASSOCIATION COMMUNICATION PAPER

第186号

令和3年5月発行

発行所
熊本県森林組合連合会

〒861-8041
熊本市東区戸島2丁目3-35
TEL (096) 285-8688
FAX (096) 285-8651
発行人 前川 收
<http://www.kumamori.or.jp>



山田日吉神社の参道に咲き誇る藤の花

熊本県玉名温泉街から北西にいくと山田日吉神社が所在し、山の神である大山昨神(オオヤマケイノカミ)が祭られています。その境内にある推定樹齢200年の藤は「山田の藤」と呼ばれ、その規模は東西に12メートル、南北に10メートルあり、満開の時期には花房の長さは約1メートル以上にも及びます。歴史ある神社にふさわしい見事な藤で、熊本県の天然記念物に指定されています。

この藤は、地元の赤松久右衛門が19世紀初頭(文化年間)に植栽したと伝えられ、今は地元の有志により「山田の藤保存会」が結成され、行き届いた手入れにより維持されています。

毎年4月中旬ごろから下旬ごろまで咲き誇り、開花の時期に合わせて藤のライトアップも行われ、見物客の目を楽しませています。近くに来られた際は、是非ご覧ください。

【山田日吉神社】熊本県玉名市山田1番地

80年を迎えます

熊本県森林組合連合会は、今年で80年を迎えることとなります。
これまでの、林野庁をはじめ熊本県、全国森林組合連合会、
関係各森林組合の皆様のご支援に対し、心より感謝申し上げます。

【熊本県森林組合連合会】

代表理事	前川	收
会 副会長	池田	和貴
代表理事	三原	義之
専 理事	平井	光臣
"	河津	宗範
"	坂田	鉄太郎
"	西坂	栄樹
"	桑畑	達美

理 事	味岡	和國
"	大岩	精一
代表監事	堀川	泰注
監 事	時松	昭弘
"	荒平	昇
"	他職員	一同

【熊本県林業政治連盟】

委員長	前川	收
"	他役員	一同



熊本地震から5年

©2010熊本県くまモン



QRコードから、熊本城を空撮した動画が視聴できます。

木育 出前授業と 木工教室

熊本県
『令和2年度くまもの木とふれあう木育推進事業』
農林中央金庫
『令和2年度CSR事業』

当連合会では、これまで積極的に木育活動に取り組んできました。

本年度は、県の「令和2年度くまもの木とふれあう木育推進事業」と、農林中央金庫の「令和2年度CSR事業」の2つを活用し、熊本市立砂取小学校80名と熊本市立託麻北小学校89名の5年生を対象に、「木育出前授業と木工教室」を実施しました。

出前授業では熊本大学教育学部の田口教授から、森林のもつ公益的機能の話や、木製とプラスチック製と金物製のスプーンを使って熱の伝わり方の違いを感じたり、スコップを使って木の細胞を確認し年輪はどうして作られるのか、などの体験授業がありました。

また、木工教室では、コロナ対策を踏まえて、生徒同士がスペースを十分に確保できるよう2班に分けたうえで、体育館で実施しました。

制作にあたっては、県内の「木育インストラクター」の方々に協力いただき、学校側の希望により、スライド本立てと折りたたみ椅子の制作を行いました。

最初はぎこちなく金槌を使って釘を打ち付けていた子供たちも、時間がたつと「トントン、トントン」と調子よく音を響かせていました。

併せて木に親しんでもらうために、両校（砂取小学校及び託麻北小学校）に対し、スギのテーブルとイスのセットを寄贈しました。

子供たちも早速、贈呈された木製のテーブルに触れ、木のぬくもりを感じていました。



木育インストラクターと児童の製作風景



田口教授による木育授業風景



完成した折りたたみ椅子に腰かける児童



贈呈したテーブルとイスのセット

農林中央金庫 令和2年度 CSR事業

市民病院へ寄贈 [イスとテーブル・パーテーション]

農林中央金庫のCSR事業を活用し、新型コロナウイルス感染症と日々闘っている熊本市市民病院の医療従事者の方々に感謝の気持ちを伝えるため、令和3年3月15日に県産杉を使ったイスとテーブル1セットと、ヒノキで作ったパーテーション5基を、寄贈しました。

製作に当たっては熊本県立球磨工業高校に、ご協力をいただきました。



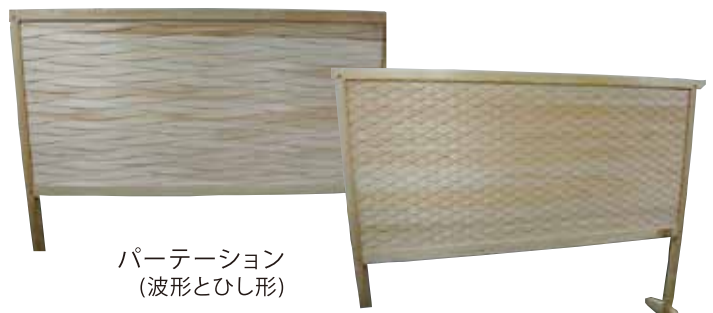
今回贈呈した、イス・テーブルとパーテーションを作成していただいた、熊本県立球磨工業高校の建築科3年生と伝統建築専科の生徒さん達



贈呈された、イス・テーブル1セットとパーテーション5基



イスとテーブル



パーテーション (波形とひし形)



目録を手交する市民病院 高田 明 院長 (右)
農林中央金庫 戸田桂一郎 営業第二部長 (左)



前列中央 市民病院 高田 院長
前列左 農林中央金庫 戸田 部長
前列右 熊本県森連 三原 専務理事

第26回 熊本県木材利用大型施設コンクール

＝熊本県森林組合連合会賞＝ 『芦北町総合コミュニティセンター』受賞



右: 県森連代表理事会長 前川 收
左: 芦北町町長 竹崎一成



このコンクールは、県産木材を利用した優れた木造大型施設等を顕彰することにより、県民の県産木材利用の意識の向上と需要拡大を図ることを目的に平成7年から毎年開催されています。

令和2年度の表彰式は、令和3年3月23日(火)に熊本県庁知事応接室において行われ、熊本県森林組合連合会賞を、『芦北町総合コミュニティセンター』が受賞されました。



＝選考のポイント＝

町外住民までを対象とする公開性が高い木育のための中核施設であること。町有林の木材を町内で製材した、一般流通材の重ね材（BP材）を柱や梁材に使用し、在来軸組工法が採用されている。さらに、児童館部分では「木のおもちゃ広場」が、図書館部分では屋根を支えている樹状の意匠が印象的な施設である。

所在地／葦北郡芦北町大字花岡1647番地
延べ床面積／2,622㎡ 県産材使用量／605㎡
主な使用樹種／スギ、ヒノキ

その他の受賞者は以下のとおりでした。



〔熊本県賞〕

天草市 複合施設『ここらす』
天草市浄南町4番15号

〔熊本県木材協会連合会賞〕

医療法人社団 愛育会 福田病院 地域文化交流館『寿心亭』
熊本市中央区新町2丁目4-1

〔熊本県木材事業協同組合連合会賞〕

南阿蘇村 買取型災害公営住宅『馬立団地』
阿蘇郡南阿蘇村大字立野162番地

〔くもと県産材振興会賞〕

道の駅『小国』ゆうステーション 公衆トイレ
阿蘇郡小国町宮原1754-17

〔特別賞〕

宇土市立『花園幼稚園』
宇土市古保里町990-1

〔賛助施設〕

熊本県 林業研究・研修センター
林業技術研修館 2号館『森創館』
熊本市中央区黒髪8丁目222-2

〔賛助施設〕

熊本県立第二高等学校『図書館棟』
熊本市東区東町3-13-1

出水神社の鳥居が完成

出水神社は阿蘇郡西原村に26haの社有林を持ち、このうちの90年生のヒノキを伐採して、熊本地震で被災した鳥居(三カ所)を木製で再建しました。当連合会は、出水神社社有林の管理を平成27年度から行っており、今回の鳥居再建の伐採・養生のお手伝いをしております。



第一門 令和二年八月二十八日
 第二門 令和三年三月二十三日
 第三門 令和三年九月建立予定



平成29年4月吉日
伐採前の祈願祭を執り行う



今回伐採したヒノキは、DNA検査の結果『南郷檜』と判明した。南郷檜は国内唯一のヒノキの挿し木の在来品種です。(詳細は、「阿蘇南郷檜」のホームページを確認ください。)



90年生ヒノキの伐倒



粗引き後の養生(約3年間の天然乾燥)

令和2年度 森林組合を対象とした研修会の内容

令和2年度は様々な研修を計画していましたが、新型コロナウイルスの終息が見えない状況を鑑み、森林組合職員を集めての集合研修会は中止し、様々な動画をYouTubeにUPをしたり、リモート研修として、各森林組合において受講してもらうスタイルに変更しました。

本年作成した動画は以下のとおり

- | | | | |
|------------------------------|-------------|------------|------|
| 1. 新入社員のための動画 | 約1時間 | 自作 | |
| 2. 内部監査を目的とした動画 | 約45分×2画 | 木こりの相談室 | 荒川講師 |
| 3. 森林組合監事を対象とした動画 | 約30分×3画 | JET経営研究所 | 濱田講師 |
| 4. 森林組合役員を対象とした動画 | 約1時間×3画 | 木こりの相談室 | 荒川講師 |
| 5. 職員向け自己啓発動画(eランニング) | 200以上のコンテンツ | トラストボーディング | |
| 6. 森林整備班員を対象とした〔リスクアセスメント〕動画 | 約30分 | 自作 | |
| 7. 森林整備班員を対象とした〔労働安全研修〕動画 | 約30分 | 自作 | |
| 8. 職員及び作業員向けコンプライアンス動画 | 約1時間 | 自作 | |
| 9. 役職員向けコンプライアンス動画 | 約45分×2画 | 木こりの相談室 | 荒川講師 |
| 10. コンプライアンス動画(ミニ動画) | 約30分 | 木こりの相談室 | 荒川講師 |

令和3年度 労働災害防止



厚生労働省では、産業界における安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため毎年全国安全週間を主唱しており、今年は94回を迎えます。

令和3年度の全国安全週間は7月1日から7月7日まで、スローガンは『持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場』です。

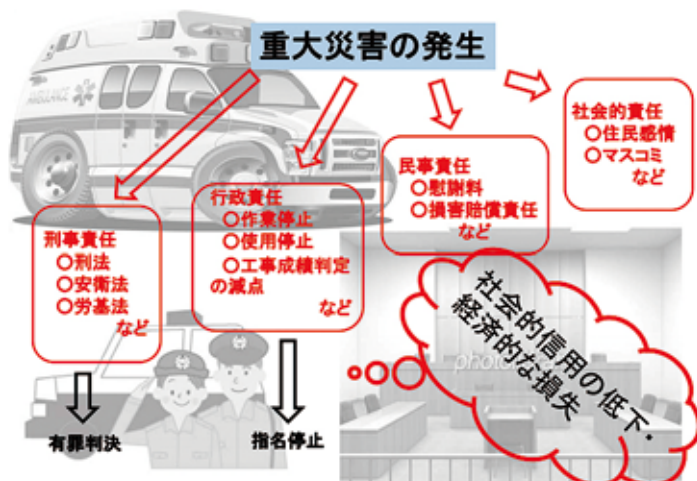
特に林業は、少しの油断が大惨事となる危険な業種であり、毎年30名から40名の尊い命が奪われています。【全産業845人・林業33人、比率3.9%（令和元年統計から）】

また、林業災害統計（令和元年）では、全国の林業は20.8%に対し熊本県内は34.2%と、高い推移を示しています。【年千人率（一年間労働者1,000人当たりの災害発生率）となる。】

労働安全衛生法 第3条には事業者等の責任について、『快適な職場環境の実現と労働条件の改善を通じて、職場における安全と健康を確保するようにしなければならない。』と記載してあります。役職員は作業員に対し、日頃からの注意喚起と定期的な安全パトロールの実施をお願いします。

労働災害発生と企業の責任(労働災害における4重責任)

ひとたび労働災害を起こしてしまえば、企業に対し4重の責任が課せられることがあります。



令和元年(H31.1.1~R1.12.31)の 全災害と林業災害の状況 比較

休業4日以上

 全産業125,611人
林業 1,248人
比率は1.0%と高い

死亡者数

 全産業 845人
林業 33人
比率は3.9%と非常に高い

年千人率(一年間労働者1,000人当たりの災害発生率)

全産業(令和元年)…………… 2.2%
全国林業…………… 20.8%
県内林業…………… 34.2%

※ 本県は、林業が盛んな県であることが、要因の一つと思われます。

参事及び参事級会議をWebで実施



参事及び参事級会議を、
令和3年2月24日に
「Microsoft Teams」を使って、
初めてリモートで実施しました。



SDGs

Sustainable Development Goals 《持続可能な開発目標》

SDGsは2015年9月の国際サミットで採択されたもので、国連加盟193ヶ国が2030年までの15年間で達成するために掲げた17の目標です。

本県でも、県内企業がSDGsと事業活動との関連について「気づき」を得るとともに、具体的な取り組みを進めるための登録制度が設けられました。

当連合会と県下15の森林組合は取り組みに賛同し、循環型社会と持続可能な地域社会に貢献することを誓います。



熊本県人権啓発
マスコットキャラクター
「コッコロ」

『くらしと人権』 =気づこう、そして考えよう=



「人権」とは

人は誰でも自分らしく、そして幸せに生活するという基本的な権利を生まれたときから持っています。この権利を「人権」といいます。



「人権問題の解決」のためには

私たち一人ひとりが、相手の立場に立って考え、自分の言動に責任を持つことが重要です。

「熊本県では、結婚や就職の際の部落差別につながるような 身元調査が条例で規制されています。」

よろしくお願いたします



森林調査部
内村 亮太

【採用日】令和3年4月1日
【出身地】熊本市東区
【趣味】スポーツ

本年度入会し、森林調査部に配属された内村亮太と申します。

大学では森林利用学を専攻し、施業の集約化や安全性の向上などを学び、研究していました。

森林調査部では、森林資源や野生動植物の調査などを行います。

わからないことばかりで勉強の日々ですが、一日でも早く皆様に追いつけるよう努力をし、成長していきます。

どうぞよろしくお願いたします。



総務部
太田 桃花

【採用日】令和3年4月1日
【出身地】宇土市
【趣味】歌を歌うこと、聴くこと

本年3月に専門学校を卒業し、学校では簿記の授業をメインにビジネスマナーやパソコンソフトの取り扱い等を学んでおりました。現在は総務部で伝票のチェックや庶務を行っております。

入会してで分からないことばかりですが先輩方のご指導のもと、少しずつ業務を覚えている日々です。

至らない点も多々ありますがこれからも積極性と勉強する気持ちを忘れずに、自分らしく真面目に努力していきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いたします。

熊本県下森林組合原木市況

(令和3年3月)

スギ販売市況

長さ	末口径	直材単価(円)	曲り材単価(円)
3 m	16~18cm	13,600	11,300
4 m	10~13cm	11,300	9,600
4 m	14~22cm	12,900	11,500
4 m	24~28cm	12,700	11,200
6 m	18~22cm	17,700	15,700

ヒノキ販売市況

長さ	末口径	直材単価(円)	曲り材単価(円)
3 m	16~18cm	15,200	13,500
4 m	10~13cm	11,100	10,100
4 m	14~22cm	18,100	16,600
4 m	24~28cm	17,600	16,400
6 m	18~22cm	23,000	21,000

森林保険のご案内

うちの森林に限って... と思っていないですか?



8つの災害により契約森林が損害を受けたときに、保険金が支払われます。

大切な森林を異常気象から守る強い味方「森林国営保険」
あなたの森林が偶発的な災害にあったとき、契約内容に従い損害をでん補する制度です。

災害の種類 (8つの災害)

- 【水害】 豪雨、洪水による埋没、流失等を生じたもの
- 【干害】 乾燥による災害で枯死したもの
- 【風害】 台風等暴風による損害で、幹折れ、根返り等を生じたもの
- 【凍害】 凍結・寒風などにより枯死したもの
- 【火災】 火災により損害が生じたもの
- 【潮害】 潮風・潮水浸水などにより枯死したもの
- 【雪害】 積雪・雨水等により幹折れ、根返り等の損害を生じたもの
- 【噴火災】 火山噴火に伴う災害で焼損、埋没等が生じたもの

お申し込みは...お近くの森林組合、熊本県森林組合連合会の窓口まで!!



熊本県森林組合連合会

熊本市東区戸島2丁目3番35号
TEL096-285-8688